

マイ・タイムライン講習会の取組紹介

令和4年3月10日
能代河川国道事務所

防災担当職員を対象とした「マイ・タイムライン講習会」

令和3年12月16日、能代市ニツ井町庁舎において、米代川流域市町村の防災担当職員などを対象に、「マイ・タイムライン講習会」を開催しました。

8市町村、計18名が参加し、近年の水害の概要や最近の気象と情報、避難の考え方などについて話を聞いたあと、能代市ニツ井町の洪水浸水想定区域に住んでいるとの想定で「逃げキッド」を用いてマイ・タイムラインを作成しました。

この講習会では、参加した市町村の防災担当職員が今後、講師となって地域の方へ「マイ・タイムライン」の説明をするにあたり、注意する点や進め方などについて学びました。

第2部では、全国で初めて防災担当者向けの「デジタル・マイ・タイムライン」の操作体験が行われ、でヤフー株式会社の協力により、各自のスマートフォンから「Yahoo!防災速報」のアプリを用いて操作体験を行いました。



【河川情報センター説明】



【気象予報士による説明】



【ヤフー株による操作体験】



【本省】
【デジタル・マイ・タイムライン説明】



【あいさつ】



【平成19年9月洪水の概要】



【検討ツール「逃げキッド」】



【講習会の様子】



【デジタル・マイ・タイムライン】

【受講者の感想】

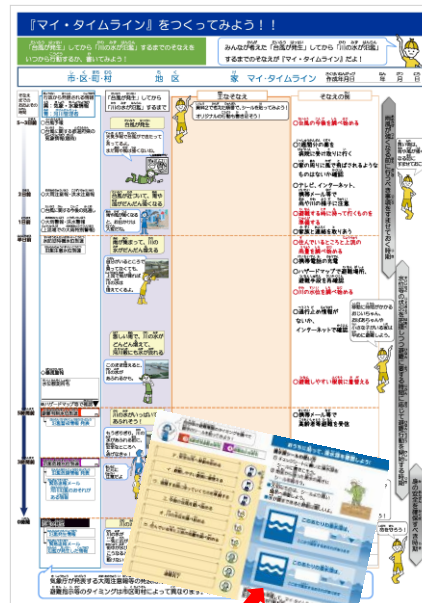
- 「マイ・タイムライン」を作ることによって、一人ひとりの防災意識が上がり、地域全体の防災力向上につながるから、「マイ・タイムライン」の作成を広めていきたい。
- 洪水の危険がある地域の住民に対しては、「マイ・タイムライン」を作成した方がよいことを伝えていきたい。



2021年12月22日（水）AAB秋田朝日放送 トレタテ



テレビ局1社、新聞社1社より取材していただきました。



シール付き!

【マイ・タイムラインシート】